

平成 25 年度 泉図書館利用者懇談会 実施報告

1 日 時 平成 26 年 3 月 1 日（土） 13 時 30 分～15 時

2 場 所 仙台市泉図書館 3 階会議室

3 出席者

利用者 : 3 名(高校生 1 名含む)
ボランティア : 2 名(読み聞かせボランティア 1 名、書架整理ボランティア 1 名)
文庫 : 1 名
学校 : 1 名
泉図書館 : 4 名(館長、主幹、主査 2 名)

4 内 容

- (1) 開会
- (2) 挨拶
- (3) 自己紹介
- (4) 泉図書館の概況
- (5) 懇談 テーマ「もっと魅力的で役立つ泉図書館になるためにできること」
- (6) 閉会

5 懇談内容

(1) 図書館のあり方と閲覧席の使い方

- ・ 本を借りてすぐ帰るだけの場所ではなく、そこで本を楽しむ、くつろぎの空間であってほしい。
- ・ 1 階フロアの座席がいつも混んでいる。本を手にとって座って読む場所がない。
- ・ 中高生が試験勉強等で席を占領していることがあり、本を読むことができない。
- ・ 図書館に足を向けている学生を大切にしてほしい。たとえ、今は、試験勉強で閲覧席を利用しているとしても図書館に親しみを感じてもらえば、将来の利用にもつながる。
- ・ 年配の方でも新聞を大きく広げたり、居眠りしたりして、ソファやいすを占領していることがある。

【回答と今後の対応】

- ・ 図書館が多くの人たちにとって寛げる空間となるようにしていきたい。また、寝ているなどで席を長時間占有している利用者には今後も声がけをしていく。
- ・ 学生による試験勉強については、複合施設「のびすく泉中央」に集まる中高生も多く、また試験期間などに集中することから、今後の検討課題としたい。

(2) 図書館利用の分かりやすさについて

- ・ 図書館を利用したことがない人から見れば、どうやって本を借りるのか、いつまで、何冊借りられるのかといった、基本的なことが分からない。
- ・ 書架を見て、目当ての本がなければあきらめてしまう人もいる。閉架書庫にも本があることや本を予約できることも知らない人が多いと思う。そういった便利な利用法をもっと知ってほしい。
- ・ 初めて来館した利用者には、どこに何の本があるのか分かりにくい。スーパーのように、天井から表示をするのも良いかも知れない。

【回答と今後の対応】

- ・ 図書館をよく知らない人の視点で、表示（サイン）を工夫していきたい。書架案内図などを入口から入ってすぐに確認できるようにし、また、閉架書庫の本も貸出可能であることや、利用者カードの作成方法などについても、わかるように表示したい。
 - ・ 図書館を利用していない人にどう働きかけるかは課題だが、図書館の便利な利用方法について、機会をとらえて広く図書館未利用者にも PR していきたい。
- (3) 地域資料（郷土資料）の充実について
- ・ 小学生 5・6 年の調べ学習で、地域のことを調べる場合がある。学校の周辺など地域のエリアの資料が図書館にあると良い。できれば子どもにも理解できるものだと良い。

【回答と今後の対応】

- ・ 市販の郷土資料は点数が限られるが、区役所や市民センターなどで、地域の歴史や文化をまとめ冊子にしている場合がある。そうした様々な資料を収集し、資料の充実に努めていく。
- (4) 情報の古い資料について
- ・ 旅行などの実用書で情報が古いものが書架に並べられている場合があるが、そうしたものは書架から除いた方が、より魅力のある書架になると思う。

【回答と今後の対応】

- ・ 新しい資料はすぐ貸出になってしまうが、魅力ある書架づくりに努めていきたい。
- (5) その他の意見
- (中高生の利用減少について)
- ・ 今の高校生は勉強が忙しいので本は読まない。友達と遊んだり勉強したりしている。図書館で本を読む習慣はあまりない。
 - ・ 今の若者は小さな頃から映像文化に慣れすぎている。本以外にも面白いものがたくさんある。
 - ・ 小さいころから、学校での授業も含め、周りの大人が読書をすすめていかなければならない。
- (利用者と図書館職員のコミュニケーションについて)
- ・ もっと職員の顔が見えるような、つながりが増えるような工夫を期待したい。例えば、職員がお勧めする本をポップに書いて書店のようにアピールするとか。
 - ・ 他館からの取り寄せや選書など、いつも支援していただき、助かっている。今後もいい関係でつながっていけるようにしたい。コミュニケーションをしっかりとっていきたい。
 - ・ 児童書が充実しているので、それをもっと利用者にアピールしていいと思う。

(その他)

- ・ 「おはなしのいえ」に入ってしまうと、2階フロアからは死角になってしまう。せっかくおはなし会に参加してもらおうと声をかけても、保護者がお子さんを探せなくなるとの理由から、断られることがあった。赤ちゃんコーナーの壁は取り外せないのか。
- ・ 図書館のシーンと静まり返っているのが逆に集中できない。静かな BGM でもあればよい。
- ・ 赤木かん子さんによる、加茂中、太白小の図書室リフォームに携わった。赤木さんの考えがすべて正しいわけではないが、図書館も参考にして居心地の良い図書館作りをしてみてもいい。
- ・ 学校の読み聞かせのために、英語の絵本の貸出をしてほしい。
- ・ 1階フロアを革靴で歩くと足音が気になる。
- ・ 駐車場が有料だと、時間が気になって仕方がない。イベントに参加したくてもできないのはそこに原因があるのでは。